

第2号様式（第9条第3項関係）

平成26年度事故概要一覧表

平成27年1月～3月

機関名 川 崎 市

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他				
1月15日 ・ 1月15日	1月15日	東京湾	千鳥運河	川崎区 千鳥町		○		①川崎海上保安署 消防局 港湾局 環境局環境対策課 ②事業者 ③	東京湾に油が漏れたという連絡を受け、関係機関が出動した。エアコン室外機の配管が磨耗し、潤滑油が漏洩したことが判明した。事業者が油膜処理を行った。	判明	原因者に、事故原因、事故時の措置、再発防止策等を記載した報告書の提出及び再発防止の指導を行った。
1月29日 ・ 1月29日	1月30日	多摩川	五反田川	多摩区 栗谷			○	①環境局環境対策課 ② ③多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課	五反田川で緑色の水が流れているという連絡を受け、実地調査を行った。道路工事による濁水が流れ込み、川の深い部分が緑色に見えることが判明した。	判明	原因者に、再発防止の指導を行った。
2月5日 ・ 2月5日	2月5日	東京湾	京浜運河	川崎区 水江町		○		①川崎海上保安署 消防局 港湾局 環境局環境対策課 ②川崎海上保安署 消防局 港湾局 ③	京浜運河で油が100～200m程度浮遊しており、関係機関が油膜処理等を行った。近隣の排水口から油の流出がないことは確認したが、原因特定には至らなかった。		
2月25日 ・ 2月25日	2月25日	多摩川	旧三沢川	多摩区 菅仙谷			○	①多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	水路から旧三沢川に緑色の水が流れ込んでいるという連絡があった。関係機関と実地調査を行ったが、現地到着時には緑色の水は見られず、原因特定には至らなかった。		
3月12日 ・ 3月12日	3月12日	鶴見川	矢上川	宮前区 野川			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	矢上川橋本橋付近で黄緑色の水が流れているという連絡があった。関係機関と実地調査を行ったが、現地到着時には黄緑色の水は見られず、原因特定には至らなかった。		
3月17日 ・ 3月17日	3月18日	多摩川	平瀬川支 川	多摩区 長沢			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③環境局環境対策課	河川で掘削工事が行われており、泥水がそのまま流れているという連絡があった。関係機関と実地調査を行ったところ、河川の護岸工事で濁水が流れたことが判明した。	判明	原因者に、再発防止の指導を行った。
3月19日 ・ 3月19日	3月19日	多摩川	五反田川	多摩区 生田			○	①多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	水路から五反田川に濁水が流れ込んでいるという連絡があった。関係機関と実地調査を行ったが、原因特定には至らなかった。		
3月20日 ・ 3月20日	3月20日	多摩川	三沢川	多摩区 菅			○	①国土交通省 神奈川県川崎治水事務所 多摩区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ②事業者 ③環境局環境対策課	三沢川で白濁水が流れており、また、多摩区菅の事業所から白濁水が流れているという連絡を受け、関係機関と実地調査を行った。事業所付近の雨水ますが白濁しており、事業所に確認したところ、ワックス付のモップの洗い水を流したことが判明した。	判明	原因者に、雨水マス等の清掃と再発防止の指導を行った。

発生・ 受信月日	発生場所				事故区分			措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	調査月日	水域名	派川名 運河名	場所等	魚 死亡	油 浮遊	そ の 他				
3月26日 ・ 3月26日	3月26日	多摩川	平瀬川	宮前区 菅生			○	①宮前区役所道路公園センター 環境局環境対策課 ② ③	平瀬川柳橋と日向橋の間で青白い水が流れており、関係機関と実地調査を行った。柳橋と日向橋の間に流れ込む水路が白くなっていたので上流をたどったが、原因特定には至らなかった。		
小 計					0	2	7			判明：4	
合 計					9					不明：5	